

2018年12月10日
トヨタ紡織株式会社

トヨタ紡織、シートなどがLEXUS 新型車UXに採用

～LEXUS 独自の日本の美意識を取り入れた車室空間を引き立てるデザイン～

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：沼 肇）は、シートとドアトリムを開発し、今月発売されたLEXUS 新型車UXに採用されました。シートは、運転のしやすさと快適性を追求した上で、LEXUS の都会派コンパクトクロスオーバーにふさわしい充実した機能と上質なデザインを両立しています。



フロントシートの特徴

- ・シート表皮に、伝統的な刺繡技法である「刺し子」をモチーフとしたキルティングを採用^{※1}。
ベンチレーション機能を持つパーソナルファンや、熟練技で縫い上げるステッチラインにより、シート全体に上質感を創出
- ・シート形状は、上下2分割シートバック構成で、腰周りをしっかりと包み込む下部と、張りを持たせたタイトな仕立てのショルダーベースで、クロスオーバーとしてのセキュアな^{※2}力強さと、シフトレバーや遠隔オーディオスイッチなどへの操作性を両立



なお、スポーティーバージョンである“F SPORT”専用スポーツシートは、当社独自開発の表皮一体発泡工法を用いて、優れたフィット感と高いホールド性を実現しています。

トヨタ紡織はこれからも、「世界中のお客様に最高のモビリティーライフを提案し続ける会社」として、“QUALITY OF TIME AND SPACE”—すべてのモビリティーの中で人が過ごす、より上質な時間や空間の提供を目指していきます。

〈そのほかの採用部品〉

- ・ドアトリム
力強い骨格を想起させるショルダーパートとドアアームレストの造形により、安心感を与える室内空間に貢献
- ・エアクリーナー、キャビンエアフィルター、オイルフィルター など

※1 UX250h “version L”、UX200 “version L” の本革シートに採用

※2 「安心な・危険のない」という意味。

UXは、「セキュア」をキーワードとした都会派コンパクトクロスオーバーらしい個性的なデザインを主な特長としており、SUVに備わる「タフな力強さ」、「守られている安心感」、「見晴らしのよさ」を表現している

以 上